

# 委員会視察レポート

閉会中に実施した視察について、11月22日の本会議冒頭に各委員長から報告がありました。

## 市民生活委員会

千葉県松戸市

松戸市は、公園を再整備する際の基本的な考え方や検討の進め方等をまとめた、公園再整備ガイドラインを策定しました。これにより再整備の進め方が明確化され、公園ごとのプランを作成し、再整

### 公園再整備ガイドラインで再整備の進め方が明確に

備工事を行っています。

#### 【検証の結果】

再整備やワークショップの進め方が具体的に示されて、しっかりと計画を立てた上で再整備を進めている点が参考になりました。



▲10月26日 松戸市役所議場にて(本市のみどり公園課職員も同行)

## 文教・建設委員会

愛知県安城市

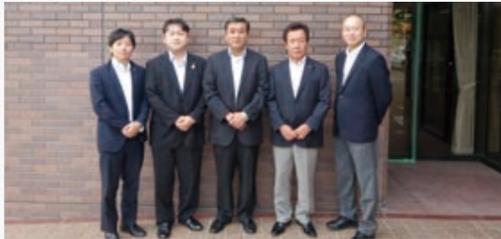
安城市では、コンパクトシティ型都市構造に着目した鉄道駅を拠点とする駅周辺整備事業を実施しており、市内4駅の周辺整備にそれぞれテーマを設定し、拠点への都市機能・居住の集約誘導を行うと

### 鉄道駅を核とするコンパクトシティ化への取り組み

ともに産業機能の集約誘導も図っていました。

#### 【検証の結果】

本市においても、市内3駅の周辺整備にそれぞれテーマを設定し、事業を進めていく必要があると感じました。



▲10月4日 安城市役所にて

#### 【請願の結果】

不採択(2件) (3対19)

▼若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願

※若者も高齢者も安心して生活できる社会にしたいためには、安心できる年金制度が不可欠である。年金を毎月支給に改めることやマクロ経済スライドを廃止することなど、請願は採択すべきであるとの賛成討論がありました。

▼「平和安全法制」を廃止することを求める意見書を国に提出を求める請願

#### 【継続審査(1件)】

○建設業従事者のアสบベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出に関する請願

あけましておめでとう  
おめでとうございます  
平成二十九年 正月  
戸田市議会 議員一同

## 除草ヤギ

### 環境や癒やしのため 除草業務に活用しては



議員 芝刈りを除く除草業務に年間約4千万円が掛かっているが、除草機や運搬車にはガソリンが必要となり、刈られた草は焼却処分される。ヤギによる除草には、環境負荷軽減や環境教育、市民への癒やし提供の効果がある。活用してはどうか。

議員 学校の授業でヤギの除草見学や除草体験を行う等、環境教育に活用しては。

環境経済部長 彩湖・道満グリーンパークや埼京線沿いの環境空間が候補地として考えられる。手法を研究する。

議員 本市に住む外国人は、現在6千人以上と急増している中、多くが生活の悩みを抱えている。本市の通訳・翻訳ボランティアの活動実績は。

#### 真木大輔議員

教育部長 取り組みが実施される場合は、校長会議等で紹介する。

議員 市長のお考えは。

市長 注目度は非常に高いと考えることから、研究する。

#### 外国人相談の受け皿を

議員 本市に住む外国人は、現在6千人以上と急増している中、多くが生活の悩みを抱えている。本市の通訳・翻訳ボランティアの活動実績は。

市民生活部長 平成25年度は0件、27年度は1件、28年度は11月時点で4件。



▶除草ヤギの日常風景(大分市「ヤギ除草レポートVol.4」より)

議員 活動実績数が少ない。ボランティアが活躍できる制度とし、外国人相談の受け皿となるような仕組みを。

市民生活部長 ボランティアがより活躍できる仕組みの研究を国際交流協会に働きかける。

## 一区議員研修会

超高齢社会に当たり、介護の体験談を中心とした研修会を実施  
～第一区議長会～



川口、草加、蕨、戸田の4市で構成する「埼玉県市議会第一区議長会」では、10月3日に、戸田市役所で、フリーアナウンサーの町 亞聖先生をお招きし、「十八歳からの十年介護～母が教えてくれたことを伝えたい～」を演題として議員研修会を開催しました。バリアフリーという言葉がない時代に、学業・仕事と介護の両立を経験し、感じたことを、アナウンサーならではの巧みな話術で、お話しされました。介護の在り方を再考する機会となり、大変有意義な研修会となりました。

### 市長、教育委員、文教・建設常任委員で拡大総合教育会議を実施

去る10月25日に、これまで、市長と教育委員が教育行政について意見を交わす場であった総合教育会議に、文教・建設常任委員が初めて参加し、「戸田市の教育の課題と期待について」をテーマに、新教育委員会制度に移行しからの教育委員会、学校現場の変化、議員が捉える教育行政の課題等、活発な意見交換を行い、見識を深めました。



※1 環境空間……新幹線建設に当たり、地域の住環境保全の目的で旧国鉄に確保を要請した空間。現時点での未活用部分の面積は、3万4018㎡(約1万坪)。  
※2 通訳・翻訳ボランティア……平成28年11月時点で、戸田市国際交流協会へのボランティア登録者は45人おり、計11の言語に対応できる。